

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2023年度 パフォーマンス向上会議情報(2023年6月8日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年6月8日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【6号機原子炉建屋補機冷却系熱交換器(C)淡水出入口弁のシート漏えいについて】 当社運転員が、6号機原子炉建屋補機冷却系熱交換器(C)の点検作業に伴い、淡水出入口弁を閉操作した際、当該弁のシート漏えいを確認。 なお、原子炉建屋補機冷却系熱交換器は(A)、(B)が使用可能なため、原子炉建屋補機冷却系の運用に影響はない。 今後、当該弁を点検予定。</p>	GⅢ	6月2日
2	<p>【5号機原子炉建屋床ドレンサンプ(B)系ポンプ(A)吐出配管からの滴下について】 当社運転員が、パトロール時に5号機原子炉建屋床ドレンサンプ(B)系ポンプ(A)の吐出配管から、7秒に1滴の滴下を確認。 滴下した水は、ポンプの堰内に留まっていることを確認。 配管にピンホール(極小径の穴)を確認したことから、これが原因と判断。 当該滴下箇所については、止水テープにて修理を行い、漏えいがないことを確認済み。 また、修理箇所の養生およびピットまでの導水路を設置済み。 今後、当該配管を交換予定。</p>	GⅢ	6月5日